

的確な情報を全区民に。防災ラジオの早期支給を！



大雨の中、雨戸閉めたりして
いますので聞こえませんから、
台風19号で防災無線での情報
伝達はあり
ませんでし
た。
テレビと
スマホから
の情報では
地元の必要
な情報は得
られません。
荒川でも、

今回の経験を生かして 改善をスピードアップして

今回の台風と豪雨被害は千葉県をはじめ広範な地域で57河川73カ所で堤防決壊。避難所に向かう中で、自動車の中で命を落とす方なども多数ありました。あらためて、被災した皆さんにお見舞い申し上げるとともに、被災者の皆さんの暮らしと生業の再建に支援を進めたいと思います。



小林行男

ご意見をお寄せください

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区議員

区政ニュース

NO. 749
2019. 11. 3
区議会控室
TEL 3802-4627
FAX 3806-9246
Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp
ホームページ
http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/
東尾久相談室
東尾久2-37-3
TEL・FAX
3895-0508



転倒注意！
家具転倒防止金具・感震ブレーカーの
全世帯設置へ思い切った予算と体制を

いつ来るかわからない首都直下型地震、被害を最小限に抑えるための事前対策が大切です。安全対策として、家具転倒防止・感震ブレーカーなど屋内安全対策の100%実施への取り組みを抜本的に強化すべきです。

家具転倒防止金具・感震ブレーカーの 全世帯設置へ思い切った予算と体制を

区内の情報があまりにも少ないため、区役所に電話が殺到。区は、いち早く自主避難所の設置を発表したが、多くの区民は状況がわからないままでした。それでも56カ所の避難所に1461人が身を寄せました。身近な情報が、すべての区民に提供できるように防災ラジオの支給を前倒しして実施すべきではないでしょうか。また、避難所運営についてもしっかりと検証したいと思えます。



木造密集地域を多く抱える荒川区で住宅の耐震化は最優先課題です。現在の耐震補強制度では厳しく耐震化が進んでいません。住宅の倒壊を防ぐ簡易耐震工事にも補助制度を実施すべきではないでしょうか。

木造住宅の 簡易耐震工事補助を

また、通電火災を防ぐ感震ブレーカーの設置も大切ですが、昨年度、特例世帯を対象に3000世帯を目標に行ったが、1092世帯にとどまっています。本気の取り組みが必要です。

家具転倒防止設置	48.1%
転倒防止必要なし	20.5%
(区の世論調査より)	

尾久の寄席

尾久の寄席

11/21 (木)

落語絵本
柳家小三治・落語「猫の皿」
「ねこのさら」
高座
「まめだ」

時間：午後3時～4時
場所：尾久図書館2階おはなしの部屋
料金：無料（どなたでもご参加いただけます）
尾久図書館：03-3806-3821 原田・磯山

尾久図書館の落語を中心としたイベントです。落語絵本『柳家小三治・落語「猫の皿」より「ねこのさら」』の読み聞かせと職員（高座名「尾久の家りょうあん」）による落語『まめだ』を実施いたします。

日時：11月21日（木）
午後3時～4時

場所：尾久図書館 2F おはなしのへや
対象：どなたでもご参加いただけます
申込：不要、直接会場までお越しください。

法律相談会

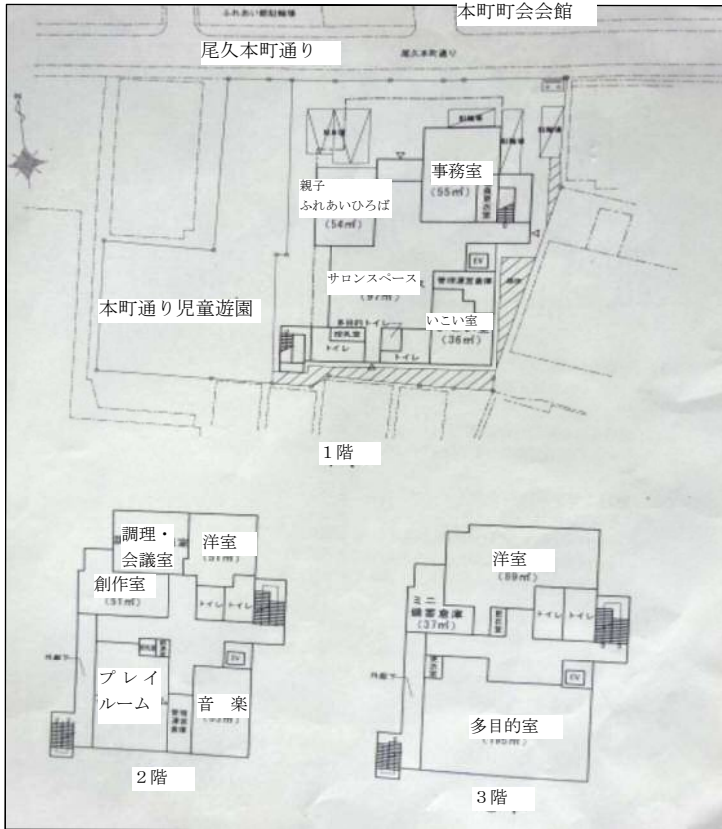


毎月第3火曜日（午後6時から）北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。

11月の相談会は、 11月19日（火）

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

(仮称) 東尾久3丁目ふれあい館計画、地元説明会



現在の各階の部屋の配置計画

10月24日、「ふれあい館」建設の地元説明会が行われました。

荒川区ではこれまで子ども遊び場や高齢者の憩いの場、団体サークル活動の場など、幅広い層の方々に利用していただく施設として13館整備してきました。

残念ながら東尾久地域には1館もなく、早期の整備が求められてきました。

「今後の整備スケジュール」
2020年1月 設計
2020年8月より建設工事を
はじめ、2022年1月完了。

【敷地概要】

- 所在地：東尾久2-37
- 敷地面積：869.64㎡

【建物概要】

- 構造・階数：鉄筋コンクリート造・地上3階
- 建築面積：約570㎡
- 延べ床面積：約1,550㎡

2022年4月ふれあい館開設の予定です。(※これにともない東尾久3丁目ひろば館、東尾久ひろば館は廃止に)

荒川区産業功労者表彰



功労事業所表彰、荒川マイスター表彰、商業振興功労表彰、老舗事業所功労表彰



10月29日荒川区産業功労者表彰式が行われました。区内企業に10年、20年、30年と継続して勤務してきた皆さん286名(下の表)を表彰し、引き続き区内産業の発展のために力を尽くしていただ期待と思います。また、功労事業者表彰として30年、40年、50年の17の事業所が表彰を受けました。

消費税増税が強行されて、地域経済は大打撃です。同時にこうした皆さん町場のコミュニティを支えています。みんなで知恵と力を出し合って頑張りたいと思います。

	事業所功労者表彰(人)								合計
	南千住	荒川	町屋	東尾久	西尾久	東日暮里	西日暮里		
10年表彰	16	10	18	10	34	45	38	171	
20年表彰	5	11	7	4	9	14	18	68	
30年表彰	3	1	6	3	11	7	8	39	
40年表彰	1	2				3	1	7	
50年表彰						1		1	
合計	25	24	31	17	54	70	65	286	

荒川マイスター表彰に

木製品製造の渡辺製作所の渡辺敏伸さん(東尾久2丁目)が受賞。

商業振興功労表彰は、

(株)トマト(東日暮里6丁目・生地等の小売・卸売業)が受賞。

今年度から、**老舗事業所功労表彰**として100年以上にわたって営業している皆さんを表彰することに。

区内で一番長いのは(株)羽二重団子(東日暮里5丁目・和生菓子製造小売り)200年です。1819年・文政2年です。その他合わせて25事業所が表彰されました。



○ラグビーのワールドカップ(W杯)で決勝に進んだ南アフリカ。試合前に流れる国歌は途中でテンポが変わります。黒人解放運動の歌とアパルトヘイト(人種隔離)時代の旧国歌をつないでいるからです。日本チームは7カ国の出身選手が力を合わせています。その国の協会に在籍する“仲間”でつくる。肌の色、国籍、言葉の違いを超えて人々は一つになれる。

